



平成29年9月20日

第4回食のバリューチェーン構築のための検討会を開催します

北海道開発局は、北海道を中心とする食のバリューチェーン構築のために、関係機関が集まり、意見交換を行う検討会を下記のとおり開催します。

4回目となる本検討会は、「食の総合拠点づくりWG」・「食の労働力確保WG」での議論結果及び道外食品企業等による地域視察等の実施（案）について意見交換を行います。

この検討会は、北海道の食に関する関係機関が集まり、食のバリューチェーン構築のための課題の把握と今後必要な取組を検討することを目的として、平成28年7月に設置しました。

今年度は前回の検討会で議論された検討の方向性を踏まえ、意見交換を行いながら、食のバリューチェーン構築のための方策や体制を検討することとしています。

記

1. 日 時 平成29年9月25日（月） 13:30～15:00
2. 場 所 札幌第1合同庁舎10階共用第3・4会議室
（札幌市北区北8条西2丁目）
3. 出席機関 北海道農業協同組合中央会、ホクレン農業協同組合連合会、北海道経済連合会、北海道、農林水産省北海道農政事務所、経済産業省北海道経済産業局
4. 議事(予定) ・各WGからの報告
・道外食品企業等による地域視察等の実施（案）について
・その他
5. その他 検討会は取材可能ですが、カメラ撮影は検討会冒頭挨拶までとしております。
6. 参 考 「食のバリューチェーン構築のための検討会」開催概要(別紙)

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311
開発監理部 開発調査課 開発企画官 佐藤 善文 （内線 5452）
開発監理部 開発調査課 課長補佐 今井 一雄 （内線 5457）



- ・北海道の食に関する関係機関が集まり、食のバリューチェーン構築のための課題の把握と今後必要な取組を検討するために「食のバリューチェーン構築のための検討会」(平成28年7月8日)を設置。併せて、検討事項を熟議するために「食の総合拠点づくりWG」、「食の労働力確保WG」及び「食の人材育成WG」を設置。
- ・昨年度は、道内進出食品企業等との意見交換を通じた食品企業誘致における課題等の把握、道外食品企業への情報発信及びアンケート調査、産業間における労働力確保及び人材育成に係る取組事例や課題等把握を通じ、食のバリューチェーン構築のための課題の整理及びそれらを踏まえた次年度の検討事項を議論。

北海道における食のバリューチェーンの構築に関する課題等

- ・全国に先行する北海道の深刻な人口減少
- ・道内農業における担い手確保、労働力不足
- ・食の分野における人材育成の必要性
- ・道内食品製造業の付加価値率の低さ
- ・北海道の食の強みを生かす取組の推進 等

検討会の開催状況

【構成機関】

- ・北海道農業協同組合中央会
- ・ホクレン農業協同組合連合会
- ・北海道経済連合会
- ・北海道(農政部、経済部)
- ・農林水産省北海道農政事務所
- ・経済産業省北海道経済産業局
- ・国土交通省北海道開発局



【開催状況】

- 第1回検討会 平成28年7月8日
 - ◆現状・課題、WGの設置 等
- 第2回検討会 平成28年11月22日
 - ◆各WGからの報告、道外食品企業へのアンケート調査 等
- 第3回検討会 平成29年3月17日
 - ◆平成29年度の検討事項について 等

検討会の概要

<平成28年度の検討調査>

- 1 道内進出食品企業及び誘致に関し先端的な取組を実施する自治体との意見交換を通じた課題等の把握
- 2 道外食品企業に道産農産物や食品産業支援に係る情報等を発信
- 3 道外食品企業に道内への拠点立地等に関するアンケート調査を実施
- 4 産業間における労働力の交換・連携事例や課題の把握及びモデル化
- 5 人材育成に係る取組や課題の把握 等

【道外食品企業への情報発信】



【食の総合拠点づくりシンポジウム】



<平成29年度の調査方針>

- 1 誘致に関心がある自治体内の産業横断連携や協力体制について把握
- 2 道外企業等との意見交換を通じての地域の優位性と必要な取組を検討
- 3 一定地域の労働力の需給状況を把握し産業間連携の可能性を検討
- 4 食の人材育成を行うため「学習機会」、「多様な人と繋がる場」に参加機会を作り、その効果・課題を検討
- 5 食の総合拠点づくりに向けた方策の取りまとめ 等